

悪夢のような夜明けから 20年 災害に強く美しい街づくりをする神戸を歩く



4月勉強会は、阪神淡路大震災から20年経った神戸市街地を歩く企画です。

震災に強い街造り、美しい街づくりをしてきた神戸の街を震災後の姿と比較しながら歩きます。

また、途中で神戸ならではの洋家具専門店や雑貨店などにも立ち寄り、旧居留地地区でのランチをはさみながら震災後20年間の歩みを見て感じて頂くツアーです。

昼食後は、「人と防災未来センター」にて阪神大震災を体感見学して頂きます。館内では液状化現象などの実験も見られます。災害に強い街、美しい街をいかに実現していくかを是非参加して感じてください。

ランチをいただきながら IC の交流も深められる 1 日ツアー勉強会です。皆さまの参加を心よりお待ちしております。

記

日 時 : 4月 22日(水) 10:00~16:00

集合場所 : 神戸市役所 24F 展望室 集合時間厳守

神戸市中央区加納町 6 丁目 5-1

三宮駅下車(JR・阪急・阪神)、フラワーロード南下徒歩 2 分

ご案内場所:

1.神戸市役所 :本館は 1989 年 8 月に竣工。

震災当時 2 号館の連絡橋が落下した。

2.旧居留地地区 :明治元年から約 30 年間外国人に 126 区画に分けて競売された治外法権の場所

旧居留地内にあった 106 棟のビルのうち重要文化財を含む 22 棟が解体を余儀なくされた。

～各自ツアーマップにて自由散策～

3.永田良介商店 :140年の歴史を持つ神戸洋家具の老舗。1872年創業。

神戸港町で洋館御用達の洋家具店として創業。当日は特別に解説して頂きます。

<http://www.r-nagata.co.jp/>

4.ランチ :イタリアンランチ パスタ、リゾット、ピッツァ、デザートもお楽しみください。

globe garden nano <http://www.nano-italy.co.jp/sannomiya/>

タクシーにて移動

5.人と防災未来センター :2002年4月開館

阪神・淡路大震災の経験と教訓を後世に継承し、国内外の災害 による被害の軽減に貢献する施設

定 員 : 30名(先着順)

締 切 : 4月15日(水) 13:00まで

参加費 : 会員2,500円 一般4,500円 (資料、ランチ代、入館料、移動用タクシー代込)

*今回はランチが必須のお申込みとなります。後半のみというお申し込みは不可です。また、参加費は事前振込みが必要になります。お振込確認後に正式な受付とさせていただきます。振込先は後日、ICA関西事務局よりご連絡いたします。

申込方法 : ICA関西ホームページ申し込みフォームからお申し込み下さい。

<http://www.ica-kansai.gr.jp/form/study/>



神栄ビル



日本ビル(崩壊)



左:元町大丸

右:南京町

5月はプロ向けコーディネーター用3Dソフト講習会、6月はクロス・床・カーテン「トータルコーディネーターあれこれについて」を予定しています。

主 催) インテリアコーディネーター協会関西(ICA関西)企画委員会
〒564-0062 吹田市垂水町3-30-9吉田ビル4-C TEL/FAX06-6368-1888